広報 すぎなみ
Suginami
支えあい共につくる
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並
3/1
平成31年（2019年）
No.2249

31年度予算案をお知らせします。

平成が幕を閉じようとしています。新しい時代へ期待に胸を膨らます方も多いのではないでしょうか。一方では、激動の時代の先行きに不安を感じることもあるかもしれません。未来へ高らかにジャンプしたい、そうした思いの足元には確固とした「安全・安心」の土台が必要です。今だからこそ、31年度予算案は「新たな時代に安全・安心を貫く予算」。特集と最終面を併せてご覧ください。

未来へ、ジャンプ！

特 集

新たな時代に安全・安心を貫く予算

Contents —主な記事—

6｜区民意見を募集します　9｜児童虐待対策を充実・強化します　10｜連載「地震被害シミュレーション結果」について考える

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1｜3312-2111（代表） FAX 3312-9911（広報課直通）｜区ホームページ：http://www.city.suginami.tokyo.jp/｜発行：杉並区｜編集：広報課

広報すぎなみは月2回（1・15日）発行。新聞折り込みのほか、区の施設・駅・コンビニエンスストアなどの広報スタンドに設置しています。

新たな時代に 安全・安心を貫く予算

新しい時代の幕開けに向けて、区民福祉の向上の礎として、区民の暮らしの安全・安心の向上に資する取り組みについて重点的に予算措置を行いました。また、31年度は、改定した総合計画の最終段階「ジャンプ」の期間に突入する非常に重要な年であり、各施策の目標達成に向け、取り組みを加速化させていかなければならない事業、引き続き成果を伸ばしていくべき事業など、計画事業ごとに必要な経費を予算に反映しました。予算案は現在開催中の第1回区議会定例会で審議されます。

——問い合わせは、財政課へ。

目標1

重点事業

■危険ブロック塀等の改善促進による地域の安全性の向上

3527万4000円

通学路および避難路に面する倒壊の恐れがある危険ブロック塀等について、改修費を助成し早期改善を図ります。

- ■地域区民センター等の防災機能強化……8805万8000円
- ■水害に備えたまちづくりの推進……916万4000円
- ■振り込め詐欺被害の未然防止に向けた取り組みの強化……594万円

目標2

重点事業

■戸別訪問強化等による狭あい道路拡幅の加速化

11億4054万5000円

重点整備路線の拡幅整備の推進に加え、対象区域を拡大して戸別訪問を実施するなど、狭あい道路の解消を加速化します。

- ■東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたレガシーの創出……560万円
- ■来街者を誘致する観光促進の仕掛けづくり……200万円
- ■農地を活用した福祉施策との連携……2835万1000円

目標3

重点事業

■地域の公園整備

40億5521万5000円

馬橋公園の拡張用地を取得し、防災機能を高めるなどの整備を進めます。柏の宮公園は樹林地を活用した、より魅力のある公園とするため、拡張整備を実施します。

また、公園施設の再配置等による公園機能の見直しを図り、多様な世代が利用できる公園づくりを推進します。

- ■(仮称)荻外荘(てきがいそう)公園の整備推進……5224万2000円
- ■レジ袋などの使い捨てプラスチック削減に向けた取り組みの推進……166万1000円
- ■食品ロス削減の強化……527万7000円

「安全・安心」を礎に、新時代へ

杉並区長　田中 良

平成は、昭和の半分ほどの期間でありながら、振り返ってみれば激動の時代だったと言えるでしょう。少子高齢化の進展は、労働力不足や市場規模の縮小、地域活力の低下といった課題を顕在化させ、年金・医療・介護など社会保障制度にも大きな影響を与えています。一方で、ICT分野をはじめとした目覚ましい技術革新は生活に大きな変化をもたらしました。そして、忘れてはならないことは多発した自然災害です。阪神淡路大震災、東日本大震災をはじめ、地震、豪雨、記録的猛暑といった数々の災禍が全国を襲いました。

変化の大きい先行き不透明な時代の中で、区民福祉のために何が大切かを考えたとき、私は区民の暮らしの安全・安心こそが、その礎になるという思いをあらためて強く抱きました。新年度予算には、防災・減災対策の推進、震災救援所となる区立小中学校の体育館へのエアコン設置、死亡事故を踏まえたがん検診の見直し、全国各地で犠牲者が発生している児童虐待対策の強化、そして認可保育所・学童クラブの整備や高齢化に対応した施設整備などに重点的な予算措置を行いました。また、福祉施策の新機軸として、都市農地を障害者や高齢者等が活用する「農福連携農園」の開設準備も進めてまいります。

多くの企業経営者が、「変化への対応」「イノベーションへの挑戦」といった言葉を発していますが、私も、常に時代の先を見据え、立ちはだかるさまざまな区政の課題解決に挑み、区民の皆さまの安全・安心の確保に全力を尽くしたいと思います。引き続き区政へのご協力をお願いいたします。

目標4

重点事業

■がん検診の精度管理強化　3464万1000円

検診内容の見直しや読影体制の強化、研修の充実等により精度管理を強化し、さらなる検診の質の向上を図ります。

- ■地域福祉コーディネーターの配置による地域力強化……904万1000円
- ■介護施設等の整備と介護現場の負担軽減……4億9140万3000円
- ■障害者への支援の充実……8611万1000円
- ■受動喫煙防止対策の推進……2131万円

「基本構想」5つの目標

目標1	災害に強く安全・安心に暮らせるまち
目標2	暮らしやすく快適で魅力あるまち
目標3	みどり豊かな環境にやさしいまち
目標4	健康長寿と支えあいのまち
目標5	人を育み共につながる心豊かなまち

目標5

重点事業

■区立小・中学校体育館等への空調設備設置

3億9092万8000円

特別教室への空調設備の設置に加え、児童・生徒の暑さ対策をより一層進めるため、震災救援所でもある区立小中学校の体育館への空調設備の設置を順次進めます。

- ■(仮称)就学前教育支援センターの開設……4億8607万9000円
- ■学童クラブ待機児童対策の推進と利用時間延長の本格実施……8億3051万7000円
- ■児童虐待対策の強化～未然防止からの取り組みの充実・強化……2368万8000円
- ■多世代が利用できる地域コミュニティ施設の整備着手……2億2681万5000円
- ■待機児童ゼロの継続と認可保育所の整備率向上……12億7974万7000円

16面「数値で見る31年度当初予算(案)」もご覧ください。予算(案)の詳細は、区ホームページをご覧ください。 杉並 当初予算 検索

毎月1日号では、区の政策や取り組みを分かりやすく紹介していきます。